

日本 ESD 学会第 8 回大会の概要は以下の通りです。会員の皆様、ぜひ四国・松山、道後へ足をお運びください。ご参加のほど、何卒よろしく願いいたします。

日本 ESD 学会第 8 回大会(愛媛大会)

- 主催** 日本 ESD 学会、愛大・ESD ラボ
- 後援** (すべて申請予定)愛媛県教育委員会、松山市教育委員会、松山市、愛媛県市町教育委員会連合会、愛媛大学、愛媛大学教育学部ほか
- 協賛** (申請予定)公益財団法人 松山観光コンベンション協会
- 協力** 四国地方 ESD 活動支援センター(四国 ESD センター)
特定非営利活動法人四国グローバルネットワーク
環境省四国環境パートナーシップオフィス(四国 EPO)

大会テーマ 「戦後 80 年・これからの ESD の役割を考える」

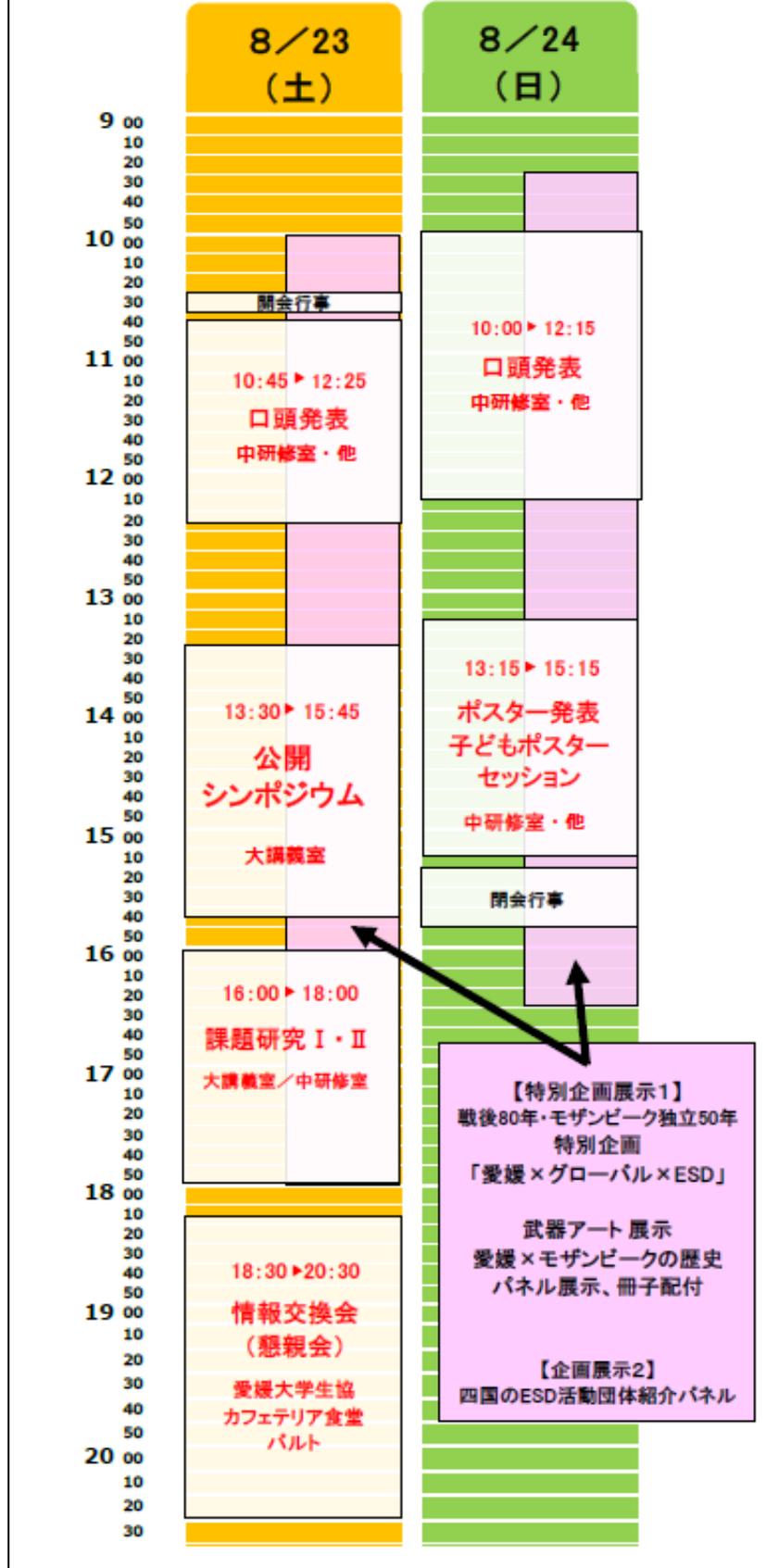
開催日 2025 年 8 月 23 日(土)、24 日(日)

会場 松山市教育研修センター
(愛媛県松山市文京町 2 番地 1)
アクセス ➡ <https://matsuyama-kenshu.esnet.ed.jp/access>
(松山市教育研修センターの HP へ移動します)

参加費

| | 正会員 | 学生会員 | 一般 |
|--------------------------------------|---------------------------------------|---------|--------------------------------------|
| 大会参加費 | 3,000 円 | 1,000 円 | 4,000 円 (学生は 1,500 円) 高校生以下は無料 |
| 情報交換会費 | 5,000 円 | 2,000 円 | 5,000 円 (学生は 2,000 円) 高校生以下は無料 |
| 弁当代 | 1 日 1,000 円 (事前申込のみ受付・当日の販売はありません) | | |
| 公開シンポジウムのみ参加の場合 | | | |
| 無料 (但し、公開シンポジウム以外のプログラムには参加できません) | | | |

日本ESD学会第8回大会 タイムスケジュール



<1日目 8月23日(土)>

- 9:30～ 受付開始（松山市教育研修センター 1階）
- 10:30～ 開会行事
- 10:45～ **口頭発表**（中研修室・小研修室）
※発表申し込み本数によって、会場の数が変わります。会員の皆様の積極的な申し込みをお待ちしております。
※発表申し込み方法については、別途、日本ESD学会HPをご覧ください。➡ <https://jsesd.xsrv.jp/8th>
- 12:25～ 昼休憩
※弁当を注文された方は、受付で配布します。
- 13:00～ 公開シンポジウムのみ参加の方の受付開始
- 13:30～ **公開シンポジウム**（大講義室）※別途、広報用チラシもご覧ください。

テーマ「次期学習指導要領とESD」

次期学習指導要領の改訂作業が始まりました。2040年以降の社会を展望した「持続可能な社会の創り手の育成」、「日本社会に根差したウェルビーイングの向上」を実現するために教育は何ができるのか、ESDはどのような役割を果たすのか、教育行政、ESDに精通し、国内外で活躍する3人の専門家・研究者にご登壇いただき、議論を交わしていただきます。

今回、シンポジウムのみ特別企画として広く一般の方にも公開する形で実施します。奮ってご参加ください。

【シンポジスト・登壇者】

合田 哲雄氏(文化長次長)

92年文部省入省。福岡県教育庁高校教育課長、高等教育局企画官、初等中等教育局教育課程課長、内閣官房内閣参事官、初中局財務課長、内閣府・審議官等を経て22年9月から現職。兵庫教育大学客員教授、東北大学非常勤講師。

島谷 千春氏(NITS(独立行政法人教職員支援機構)審議役)

05年文部科学省入省。初等中等教育局、横浜市教育委員会、内閣府科学技術・イノベーション推進事務局を経て22年10月に加賀市教育長に就任。2年半の任期で策定した加賀市教育ビジョンを域内学校に浸透させた。25年4月より現職。

永田 佳之氏(聖心女子大学現代教養学部教育学科 教授)

国立教育政策研究所、ペラデニヤ大学(スリランカ)客員研究員などを経て、07年から現職。ESD、国際理解教育、オルタナティブ教育、ホリスティック教育、国際比較教育などに取り組む。「国連ESDの10年」モニタリング評価専門家委員会委員、ユネスコ/日本ESD賞国際審査委員会委員を歴任し、現在はユニセフ・イノチェンティ研究所上級研究員及び日本国際理解教育学会会長などを務める。日本ESD学会評議員。

16:00～**課題研究Ⅰ・Ⅱ**(大講義室／中研修室)

大会テーマ、公開シンポジウムのテーマを受けて、今回、2つの課題研究を設定いたしました。これからの社会の中で、ESDはどのような役割を担うのか、それぞれの専門領域をもつESD研究者、各地域で精力的に活動されているESD実践者に登壇いただき議論していただくとともに、フロアと一緒に、今後の日本ESD学会の研究の方向性を考えてみたいと思います。

ご関心のある課題研究にご参加いただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

【課題研究Ⅰ(学校教育とESD)】

責任者・コーディネーター 井上昌善氏(愛媛大学教育学部・准教授)

登壇者

桑原 敏典氏(岡山大学学術研究院教育学域・教授)

阪上 弘彬氏(千葉大学教育学部・准教授)

西原 睦美氏(宇和島市立遊子小学校・教頭)

池田 光希氏(新居浜市立別子中学校・教諭)

【課題研究Ⅱ(地域教育とESD)】

責任者・コーディネーター 竹下浩子氏(愛媛大学教育学部・准教授)

登壇者

常川真由美氏(環境省四国環境パートナーシップオフィス所長)

高橋 司氏(四国西予ジオミュージアム館長)

加藤 雄也氏(一般社団ノヤマカンパニー代表理事)

18:30～**情報交換会(懇親会)**(愛媛大学学生生協・カフェテリア食堂・パルト)

日本ESD学会としては、6年ぶりの開催となります。愛媛・松山の地で、それぞれの地域で取り組まれているESDの研究やご実践のお話に花を咲かせていただければと思います。多数のご参加をお待ちしております。

【特別演奏】

四国唯一のティンビラ演奏家 リッキー、RTFによるティンビラ演奏を行います。

「ティンビラ」はモザンビークの楽器で、ユネスコ無形文化遺産に指定されています。

<2日目 8月24日(日)>

- 9:30～ 受付開始 (松山市教育研修センター 1階)
- 10:00～ **口頭発表** (中研修室・小研修室)
※発表申し込み本数によって、会場の数が変わります。会員の皆様の積極的な申し込みをお待ちしております。
※発表申し込み方法については、別途、日本ESD学会HPをご覧ください。➡ <https://jsesd.xsrv.jp/8th>
- 12:15～ 昼休憩
※弁当を注文された方は、受付で配布します。
- 13:15～ **ポスター発表／ESD 子どもポスターセッション**(中研修室・他)
会員によるポスター発表を行います。奮ってお申し込みください。
また、小学生～高校生によるポスター発表も行います。こちらも発表のお申し込みをお待ちしております。
児童・生徒が取り組んでいるESD的な研究について、会員の皆様から、ぜひ意欲を高めるような直接対話・協議をしていただけますと幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。
※発表申し込み方法については、別途、日本ESD学会HPをご覧ください。➡ <https://jsesd.xsrv.jp/8th>
- 15:20～ 開会行事(大講義室)
課題研究のまとめと次年度に向けて方向性の確認を行います。
子どもポスターセッション参加者・他に参加証明書を贈呈する予定です。

<8月23日・24日両日>

特定非営利活動法人・四国グローバルネットワーク、ESD 四国活動支援センター協力
(戦後80年・モザンビーク独立50年・特別企画展示)

「愛媛 × モザンビーク × ESD」

四国のESDを牽引してきた四国グローバルネットワークの全面協力を得て、今回、同団体が支援を続けているモザンビーク共和国のアーティストが作成した「武器アート」(国立民族学博物館や関西万博、聖心女子大学、立命館大学などにも展示されています)のうち、同団体が保管している7点を特別展示していただきます。

それ以外にも愛媛とモザンビークの交流の歴史や四国のESDの取組のパネル展示、ビデオ紹介、冊子提供などを行います。武器アートが語り掛ける平和の大切さ。持続可能な世界の重要性。戦後80年の夏に相応しい企画展示をご用意しました。ぜひ足をお運びください。

「ティンビラ奏者」(Man Playing the Timbila) 作者:クリストヴァオ・カニャヴァート(ケスター)制作年:2006

(四国グローバルネットワークHPより)



宿泊について

宿泊の斡旋・紹介はしておりません。ご了承ください。なお、大会当日は松山市において「第 28 回俳句甲子園全国大会」など、多数のイベントが予定されています。早めにご予約されることをお勧めします。

昼食について

事前申込受付時に、弁当の注文を受け付けます。弁当のメニューや内容は1種類のみで、実行委員会が選定いたします(事前にメニューの紹介などを行いません。子ども用の弁当などの選択もありません)。また、アレルギー対応などはできませんので、予めご了承ください。

予定数に達し次第、注文の受付を終了する場合がありますことご理解の上、必要な方は早めにお申し込みください。

なお、会場周辺には飲食店、スーパー、コンビニエンスストアなどがあります。また、徒歩10分～15分ほどで、飲食店が多く立ち並ぶロープウェー街、大街道などの市街地に行くことができます。そちらをご利用ください。(愛媛大学生協は休業日です)

その他(留意事項)

- ・会場には、駐車場はありません。公共交通機関をご利用いただくか、近隣の駐車場などをご利用の上、お越しください。
- ・大会当日は、会場である松山市教育研修センターの決まりやルールを順守してください。
- ・Wi-Fiが必要な方は、ご自身でご準備ください。(発表者は別)。
- ・本大会は、環境に配慮し、持続可能な大会運営を目指しており、大会要旨の当日配布はしません。事前にご自身でダウンロード・印刷するなどしてお持ちください。(発表者によっては、当日資料を配布されることもあります)。また、掲示・案内等も必要最小限で実施します。
- ・本大会が中止となった場合は除き、個人的な都合による大会参加費の返金はできません。
- ・本大会で発生したトラブル、事故、怪我等について、本学会・実行委員会は一切の責任を負いません。予めご理解の上、お申し込みください。

参加申込方法

「Peatix」を利用した事前申込を受け付けます。下記 URL より、お申し込みください。

<https://jsesd-ehime.peatix.com>



参加申込受付期間

令和7年6月2日(月)～令和7年8月8日(金)

問合せ先

日本 ESD 学会第8回大会実行委員会 jsesd.8th@gmail.com